



平成 27 年 1 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社アドメテック  
代 表 者 名 代表取締役社長 中住 慎一  
コード番号 (7778 TOKYO PRO Market)  
問 合 せ 先 取締役管理部長 内田 則崇  
電 話 番 号 089-989-5917  
U R L http://www.admetech.co.jp

### 第三者割当による新株式発行に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 1 月 14 日開催の取締役会において、第三者割当による新株式の発行（以下、「本件第三者割当」といいます。）を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### I. 第三者割当により発行される新株式の募集

##### 1. 募集の概要

##### 第三者割当による新株式発行

(1) 払 込 期 日	平成 27 年 1 月 30 日
(2) 発 行 新 株 式 数	普通株式 250,000 株
(3) 発 行 価 額	1 株につき金 155 円
(4) 発 行 価 額 の 総 額	38,750,000 円
(5) 募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当の方法により、割当先に対して以下の株式数を割り当てます。 加賀電子株式会社 200,000 株 土井 宇太郎 30,000 株 古橋 健士 20,000 株

## 2. 募集の目的

当社は創業以来損失を計上しておりますが、円滑に研究開発活動を継続していくことが当社の事業の継続、収益基盤の構築、並びに事業の成長のためには必須であり、資金調達は緊急かつ最大の経営課題であると考えております。

一方で、第三者割当増資を実施した場合には、株主の持分割合の希薄化が生じるとともに、当社のコーポレート・ガバナンスへ影響を及ぼすものとなることから、第三者割当増資の規模及び引受先の選定については、慎重に検討を行ってまいりました。

しかしながら、エクイティ・ファイナンスによる資金調達により、財務体質の改善、経営基盤を強化することで、研究開発の加速化を図り、企業価値を向上させることが、株主の利益に資すると判断し、当社の経営状況を鑑み、早急かつ確実に資金調達を行うには、本件第三者割当増資が相当であると判断いたしました。

## 3. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

### (1) 調達する資金の額

払込金額の総額 (円)	発行諸費用の概算額 (円)	差引手取概算額 (円)
38,750,000	4,660,000	34,090,000

(注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2. 発行諸費用の概算額の内訳は、ファイナンシャルアドバイザー費用 387 万円、登記費用 24 万円、その他諸費用 55 万円等であります。

## (2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	金額 (千円)	支出予定時期
研究開発資金	20,000	平成 27 年 2 月～平成 29 年 1 月
運転資金	14,090	平成 27 年 2 月～平成 29 年 1 月

(注) 調達した資金を実際に支出するまでは、当社取引銀行の口座にて管理する予定です。

### ① 研究開発資金

当社は、熱により難治性腫瘍を治療する医療機器の研究開発を基幹事業としており、当社が最優先事項の研究開発としているのが、微細電気抵抗発熱技術を用いて再発進行ガンに対して「熱」単独の治療または「熱」プラス「免疫療法」と併用が可能なデバイスの研究開発であります。

この研究開発を実行するために平成 26 年 9 月 25 日、平成 26 年 11 月 28 日、平成 26 年 12 月 24 日に第三者割当による新株式を発行し、合計 162,145,500 円を調達しましたが、1 つでも多くのアカデミア等との様々な角度からアプローチした共同研究を行うための研究開発資金に充当するため、当該第三者割当増資を行うものであります。当社が開発した機器を使用した論文の掲載を積極的に実施することで、国内外において当社機器の信頼度や認知度を高めるために資金を使用する予定であります。

### ② 運転資金

当社は、損益状況や資金繰りに関して、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しておりますが、当該重要事象等を改善するための対応策を講じており、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

しかしながら、営業活動によるキャッシュ・フローにおいて、3 期連続マイナスとなっております。早期の黒字化により、財務体質を強化し、企業の継続性への懸念を払拭するまでには、しばらく時間を要すると予想されるので、本件第三者割当を実施し、運転資金をある程度自己資金で賄えるようにするとともに、債務超過懸念を払拭し、財務体質を強化し、企業の継続性並びに安定性を保った上で事業運営を行うことが企業価値向上のために重要と判断しており、運転資金の主な内容としては人件費等に充当する予定であります。

#### 4. 資金使途の合理性に関する考え方

本件第三者割当における調達資金の使途については、上記「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期」に記載のとおりであり、調達した資金を研究開発活動として使用し、研究開発活動を加速させることが、中長期的な当社の企業価値向上、ひいては株主利益に資するものであり、かかる資金使途は合理的と判断しております。

#### 5. 発行条件等の合理性

##### (1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

発行価格の決定に際しては、当社普通株式は、平成 25 年 9 月 4 日に株式会社東京証券取引所が運営するプロ向け株式市場 TOKYO PRO Market へ上場しておりますので、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠し、本件第三者割当に関する当社取締役会決議日の直前営業日の東京証券取引所 TOKYO PRO Market における当社普通株式の終値、当該取締役会決議日の直前営業日の 1 ヶ月間の終値平均値、3 ヶ月間の終値平均値、6 ヶ月間の終値平均値、いずれかの株価からディスカウント率が 10%以下で発行価格を設定するのが通常ですが、希薄化率が 25%を超えること及び東京証券取引所 TOKYO PRO Market は、プロ向けの株式市場であり、市場における合理的に形成された時価であるとは言い難いことを考慮して、特に有利な金額による発行に該当する可能性もあるため、会社法第 199 条及び第 200 条の規定に基づき、平成 26 年 6 月 27 日に開催した第 11 期定時株主総会において本件第三者割当の発行価格を 1 株につき 155 円を下限とする議案を付議し、可決、決定したのを受けて、本日開催の取締役会にて決議いたしました。

##### (2) 発行数量及び株式の希釈化の規模が合理的であると判断した根拠

本件第三者割当による新規に発行する株式数は 250,000 株（議決権 2,500 個）の発行済株式数（3,145,300 株、平成 27 年 1 月 13 日現在）に占める割合は 7.95%（株式発行前の総議決権 31,453 個に占める割合は 7.95%）となります。

しかしながら、第三者割当による株式新規発行の割当先を加賀電子株式会社、土井宇太郎氏及び古橋健士氏とすることにより、今後の業績向上への貢献意欲が図れることから業績向上が見込めるとともに当社企業価値の向上につながるものと考えております。

このような観点から、株式発行数量及び株式の希薄化の規模は妥当であると判断いたしました。

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

(1) 名 称	加賀電子株式会社			
(2) 所 在 地	東京都千代田区神田松永町 20 番地			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 門 良一			
(4) 事 業 内 容	電子部品・半導体の販売から EDMS（電子機器の受託開発・製造サービス）、パソコン及びその他周辺機器などの完成品の販売など			
(5) 資 本 金	121 億 33 百万円（平成 26 年 9 月 30 日現在）			
(6) 設 立 年 月 日	昭和 43 年 9 月			
(7) 発 行 済 株 式 数	28,702,118 株（平成 26 年 11 月 13 日現在）			
(8) 決 算 期	3 月 31 日			
(9) 従 業 員 数	4,922 名（平成 26 年 9 月 30 日現在）			
(10) 主 要 取 引 先	富士通株式会社、富士電機株式会社、京セラ株式会社、ヤマハ株式会社、ホンデン株式会社、新電元工業株式会社			
(11) 主 要 取 引 銀 行	三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、北陸銀行			
(12) 大株主及び持株比率 (平成 26 年 9 月 30 日現在)	株式会社三共		13.32%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社		10.30%	
	株式会社OKOZE		6.06%	
	加賀電子従業員持株会		4.69%	
	株式会社三菱東京UFJ銀行		4.22%	
	株式会社みずほ銀行（常任代理人 資産管理サービス信託銀行株式会社）		3.31%	
	塚本 勲		2.74%	
	ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー（常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部）		2.01%	
	沖電気工業株式会社		1.83%	
三菱電機株式会社		1.74%		
(13) 当事会社間の関係				
資 本 関 係	該当事項はありません。			
人 的 関 係	該当事項はありません。			
取 引 関 係	該当事項はありません。			
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。			
(14) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成 24 年 3 月期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期
連 結 純 資 産		47,936	48,806	52,825
連 結 総 資 産		114,714	111,888	126,028
1 株当たり連結純資産 (円)		1,681.73	1,721.86	1,868.07
連 結 売 上 高		229,856	216,405	257,852
連 結 営 業 利 益		2,067	1,260	5,106
連 結 経 常 利 益		2,569	1,931	5,847
連 結 当 期 純 利 益		914	444	3,877
1 株当たり連結当期純利益 (円)		33.13	16.09	137.22
1 株当たり配当金 (円)		30.00	30.00	35.00

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(1)	氏名	土井 宇太郎
(2)	住所	東京都大田区
(3)	職業の内容	CBC株式会社 代表取締役社長
(4)	当社と当該個人の関係	
	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(1)	氏名	古橋 健士
(2)	住所	兵庫県芦屋市
(3)	職業の内容	ホンデン株式会社 代表取締役社長
(4)	当社と当該個人の関係	
	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(2) 割当予定先を選定した理由

当社は、当社のおかれる現状と課題を十分にご理解いただき、また、当社の事業内容や事業計画について十分にご理解いただけること及び当社の経営の独立性が確保されること等を割当予定先を選定方針として複数の割当先候補との接触を重ね、検討を行ってまいりました。各割当予定先を選定理由は以下に記載のとおりであります。

なお、当社は、割当予定先の実態については、加賀電子株式会社は、株式会社東京証券取引所市場第1部に上場しており、同社が平成26年7月9日付で株式会社東京証券取引所に提出した「コーポレートガバナンス報告書」に記載された反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況を確認することにより、当社は反社会的勢力との関係を有していないものと判断しております。

また土井宇太郎氏及び古橋健士氏においては、株式会社J P リサーチ&コンサルティング(東京都港区虎ノ門三丁目7番12号、代表取締役：古野啓介)に調査を依頼し、割当予定先は、反社会的勢力との関係を有している事実が確認されなかった旨の調査報告を受領しております。さらに当社は、割当予定先が反社会的勢力との関係がない旨の確認書を株式会社東京証券取引所に提出しております。

#### 加賀電子株式会社

加賀電子株式会社は、株式会社東京証券取引所第一部市場に上場している会社であり、同社のグループ内において医療機器事業も行っていることから、当社の事業上においてもご協力いただける可能性もあることから、当社の企業価値向上に資すると判断し、割当予定先として選定いたしました。

#### 土井 宇太郎氏

土井宇太郎氏は、C B C株式会社の代表取締役社長であります。

同社を創業してから90年以上に渡り永続的成長をさせてきたご経験や幅広いご人脈がありまた、同社は総合商社として医薬品、医療機器事業も行っており、企業価値向上の専門的な支援や助言を提供して頂けると判断し、また当社のおかれている現状と課題、事業計画に基づく今後の展望、経営基盤等を十分にご理解いただいたので割当予定先として選定いたしました。

#### 古橋 健士氏

古橋健士氏は、株式会社東京証券取引所第一部市場に上場している、ホシデン株式会社の代表取締役社長であります。

同社でのご経験や幅広いご人脈があり、当社の企業価値向上の専門的な支援や助言を提供して頂けると判断し、また当社のおかれている現状と課題、事業計画に基づく今後の展望、経営基盤等を十分にご理解いただいたので割当予定先として選定いたしました。

#### (3) 割当予定先の保有方針

当社は、各割当予定先から当社の安定株主として本株式を中長期にわたり保有する意向であることを、当社は口頭にて確認しております。

なお、当社は各割当予定先が本件第三者割当により取得した新株式の全部又は一部を払込期日から2年以内に譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を直ちに書面により報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告が公衆縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定であります。

#### (4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、割当予定先である土井 宇太郎氏及び古橋 健士氏からは新株の引受けにかかる払込みを行うことが十分に可能であることを直近の証券口座の残高報告証明書の写しの提出を受けており、また加賀電子株式会社については平成27年3月期第2四半期報告書(平成26年11月13日提出)を確認し各割当予定先は本件第三者割当の払込みの確実性があるものと判断しております。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募 集 前 (平成 26 年 11 月 28 日現在)		募 集 後	
飯塚 哲哉	15.07 %	飯塚 哲哉	13.84 %
マーチャント・バンカーズ 株式会社	12.50 %	マーチャント・バンカーズ 株式会社	11.49 %
FA コンサルティング株式会社	8.66 %	FA コンサルティング株式会社	7.95 %
投資事業有限責任組合 えひめベンチャーファンド 2013 無限責任組合員 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社	7.90 %	投資事業有限責任組合 えひめベンチャーファンド 2013 無限責任組合員 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社	7.26%
クールジャパン 投資事業有限責任組合 無限責任組合員 株式会社チームクールジャパン	6.41 %	クールジャパン 投資事業有限責任組合 無限責任組合員 株式会社チームクールジャパン	5.89 %
CA 価値継承 1 号 投資事業有限責任組合 無限責任組合員 株式会社コーポレート・アドバイザーズ	4.81 %	加賀電子株式会社	5.89 %
古川 令治	4.81 %	CA 価値継承 1 号 投資事業有限責任組合 無限責任組合員 株式会社コーポレート・アドバイザーズ	4.42 %
中住 慎一	4.49 %	古川 令治	4.42 %
渡部 祐司	4.30 %	中住 慎一	4.12 %
今中株式会社	3.21 %	渡部 祐司	3.95 %

(注) 1. 募集前の大株主及び持ち株比率は、平成 26 年 9 月末日時点の当社株主名簿をもとに平成 26 年 11 月 28 日時点において想定した順位を記載しております。

2. 募集後の大株主及び持ち株比率は、平成 26 年 11 月 28 日時点において想定した順位をもとに現時点において想定した順位を記載しております。

8. 今後の見通し

本件第三者割当が当社平成 27 年 3 月期に与える影響は精査中であり、今後、開示すべき事項が生じた場合は、判明次第速やかに公表いたします。



9. 企業行動規範上の取引等に関する事項

本件第三者割当は、希薄化が25%未満であり、かつ支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に規定される独立第三者からの意見入手又は株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
売上高 (千円)	32,496	19,747	21,497
営業利益 (千円)	△27,587	△16,539	△45,698
経常利益 (千円)	△28,282	△16,218	△71,163
当期純利益 (千円)	△28,941	△16,549	△71,736
1株当たり当期純利益	△16円10銭	△9円20銭	△34円50銭
1株当たり配当金	—	—	—
1株当たり純資産	30円00銭	20円79銭	5円17銭

(注) 平成25年6月27日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行いました。平成24年3月の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況 (平成26年12月31日現在)

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	3,145,300株	100.0%
現時点の転換価格(行使価格)における潜在株式数	231,500株	6.90%

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
始値	—円	—円	155円
高値	—円	—円	155円
安値	—円	—円	155円
終値	—円	—円	155円

(注) 平成25年9月4日をもって東京証券取引所 TOKYO PRO Market に株式を上場いたしましたので、それ以前の株価については、該当事項はありません。

② 最近6か月の状況

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
始 値	—円	—円	—円	—円	—円	—円
高 値	—円	—円	—円	—円	—円	—円
安 値	—円	—円	—円	—円	—円	—円
終 値	—円	—円	—円	—円	—円	—円

- (注) 1. 平成27年1月の株価につきましては、同月13日までの状況であります。
2. 平成26年8月、9月、10月、11月、12月、平成27年1月については売買実績がありません。

③ 発行決議日前営業日株価

	平成27年1月13日
始 値	—円
高 値	—円
安 値	—円
終 値	—円

(注) 平成27年1月13日については売買実績がありません。

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

発 行 期 日	平成25年4月24日
調 達 資 金 の 額	45,000,000円
発 行 価 格	1株につき15,000円
募 集 時 に お け る 発 行 済 株 式 数	17,977株
当 該 募 集 に よ る 発 行 株 式 数	3,000株
募 集 後 に お け る 発 行 済 株 式 総 数	20,977株
割 当 先	マーチャント・バンカーズ株式会社
当 初 の 資 金 使 途	運転資金
支 出 予 定 時 期	平成25年4月～平成26年3月
現 時 点 に お け る 充 当 状 況	全額充当済み

発行期日	平成26年9月25日
調達資金の額	137,950,000円
発行価格	1株につき155円
募集時における発行済株式数	2,099,200株
当該募集による発行株式数	890,000株
募集後における発行済株式総数	2,989,200株
割当先	飯塚哲哉氏 470,000株 クールジャパン投資事業有限責任組合 200,000株 今中株式会社 100,000株 塚本勲氏 40,000株 KGF株式会社 40,000株 株式会社OKOZE 40,000株
当初の資金使途	研究開発 運転資金
支出予定時期	平成26年10月～平成28年9月
現時点における充当状況	研究開発及び運転資金として一部充当済

発行期日	平成26年11月28日
調達資金の額	20,088,000円
発行価格	1株につき155円
募集時における発行済株式数	2,989,200株
当該募集による発行株式数	129,600株
募集後における発行済株式総数	3,118,800株
割当先	谷口 瓦氏 65,000株 テラ株式会社 64,600株
当初の資金使途	研究開発 運転資金
支出予定時期	平成26年12月～平成27年9月
現時点における充当状況	研究開発及び運転資金として一部充当済

発行期日	平成26年12月24日
調達資金の額	4,107,500円
発行価格	1株につき155円
募集時における発行済株式数	3,118,800株
当該募集による発行株式数	26,500株
募集後における発行済株式総数	3,145,300株
割当先	個人5名 26,500株
当初の資金使途	研究開発 運転資金
支出予定時期	平成27年1月～平成27年3月
現時点における充当状況	運転資金として充当予定

以上

株式会社アドメテック 普通株式  
発行要項

1. 募集株式の種類

普通株式

2. 募集株式の数

250,000株

3. 募集株式の払込金額

1株につき金155円

4. 募集株式の払込金額の総額

金38,750,000円

5. 申込期日

平成27年1月30日

6. 払込期日

平成27年1月30日

7. 増加する資本金及び資本準備金の額

資本金 19,375,000円

資本準備金 19,375,000円

8. 発行方法及び割当先並びに割当数

第三者割当ての方法により、次の者に以下のとおり割り当てる。

加賀電子株式会社 200,000株

土井 宇太郎 30,000株

古橋 健士 20,000株

9. その他

本株式の発行については、各種法令に基づき必要な手続きが完了していることを条件とする。  
上記株式を割り当てた者から申込みがない場合は、当該株式に係る株式の割当てを受ける権利は消滅する。

以上